

(仮称) 道の駅もりおか運営候補者選定結果

1 応募の状況及び選定結果

(1) 応募者数 1者

※ 当該応募者は、応募資格要件を満たしていることが確認された。

(2) 運営候補者

ア 名称 合同会社ほっぷステップ

イ 代表者名 代表社員 岩淵公二

ウ 所在地 盛岡市八幡町3番8号

(3) 運営候補者の概要

ア 設立 平成24年6月

イ 従業員数 22人(令和2年1月現在)

ウ 資本金 100万円(令和2年1月現在)

エ 定款に定める事業内容

(ア) 障がい者の日常生活及び社会生活を創造的に支援するための法律に基づく
障害福祉サービス事業の経営

(イ) 農産物の生産、加工及び販売

(ウ) 小売業

(エ) 飲食業

(オ) 食料品製造業

(カ) 職業紹介事業

(キ) 上記各号に付帯関連する一切の業務

オ 事業実績

(ア) 道の駅紫波のレストランの管理運営を受託。

(イ) 紫波町及び柵紫波フルーツパークと共同で「ワイン&パーク・アカデミー・プロジェクト」を実施し、ハーブ類の試験栽培を行う。

(ウ) JR東日本盛岡支社の「岩手の食材発信プロジェクト」で、商品の製造・販売をはじめ、県内の特産品等開発に携わる。

(エ) 紫波町において、「とことん紫波バーガー」の企画、製造・販売に携わるなど、地産地消商品開発に携わる。

2 選定までの経過

(1) 募集要項等の公表 令和元年12月2日(月)

(2) 募集説明会 12月13日(金)

(3) 選定申込書の受付 12月13日(金)～令和2年1月17日(金)

(4) 選定審査会 1月28日(火)

3 採点結果

順位	応募者名	満点 (A)	総合計点 (B)	比率 (B/A)
1	合同会社ほっぷステップ	850.0点	492.5点	57.9%

※ 「(仮称)道の駅もりおか」運営候補者選定要領第5に規定する次の事項には該当していない。

- ・ いずれの応募者も満点の合計数の100分の50に満たない場合は、運営候補者なしとする。
- ・ 評価表の大項目のいずれかに、各審査員の審査点の合計が1点の項目があった応募者は失格とする。

4 選定審査員（5人）

- ・ 倉原 宗孝 岩手県立大学総合政策学部教授
- ・ 福田 稔 玉山地域振興会議会長
- ・ 西川 温子 西川税理士法人税理士
- ・ 伊藤 伸二 玉山総合事務所長
- ・ 藤澤 多津子 保健福祉部次長

5 審査講評

順位	応募者名	講 評
1	合同会社ほっぷステップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品開発のアイデア・意欲や地域連携の方針は評価できる。 ・ 地域連携について、地元中心の構成となっていることやイベントでの地元利用に配慮されている点が評価できる。 ・ 情報発信を重視している点、またその内容は評価できる。工夫の上、展開していくことを期待する。 ・ 石川啄木や玉山地域を意識した提案であり評価できる。 ・ 障害者との連携、地元新卒者の雇用、チャレンジブースの提案が評価できる。 ・ 食に関連する部分に関しては実績もあり、十分な実現性・継続性が感じられる。 ・ 風景を最大限に活かす工夫に期待する。 ・ 全体的に安定した経営が可能と考えられるが、更なる工夫が必要と感じる。 ・ 他の道の駅に比べて、プランに目新しいものがなく、どこまで集客が実現できるか不透明である。

		<ul style="list-style-type: none"> ・売上を固く見積もっているということであったが、上振れ・下振れのシミュレーションを具体的に示してほしかった。 ・赤字になった場合の納付金の考え方が不明。 ・戦略において具体性や独創性に欠けているため、集客の目玉が見えない。 ・交通量や玉山地域についての調査を行った様子が伺えず、運営面での持続性に不安を感じた。
--	--	--

6 総評（選定された団体の評価が高かった点について）

道の駅を拠点として、地域との連携や地域振興を基軸とした取組が多数提案されており、地域活性化の部分が高く評価された。

また、地場産品を活用した商品開発や飲食部門について、応募者の経験や強みが活かされており、実行性や継続性が期待できるため高く評価された。